JPI催しのご案内

公益社団法人日本包装技術協会

– 2022年度の本催しについて –

2022年度につきましても引き続きウェビナー(WEBセミナー)で 皆様に情報発信をさせて頂きます。

●開催要領

①令和5年3月22日(水) 13:00~15:00/ ②令和5年3月23日(木) 13:30~15:00

③令和5年3月29日(水) 13:00~15:00

参加費

JPI法人·個人会員:無料/一般:11,000円(1部会、税込)

定

300名

| ①3月22日(水) 13:00~15:00 JPI本部支部主催

【テーマ】電動アクチュエーターによるCO2削減と生産性向上について

環境負荷の軽減と自動化の推進は、国内製造業における喫緊の課題です。これらを両立して実現するお手伝いができるの が弊社製品である電動アクチュエーターです。お客様のご用途に合わせて弊社製品をお使い頂くことで、様々な利益を生 み出すことができます。

多点位置決めができる「ロボシリンダー」、エアシリンダーのように簡単にお使い頂ける「エレシリンダー」の特徴や効 果、採用事例をご紹介致します。またお客様の電動化をお手伝いする弊社の技術サポートもご紹介致します。

【講 師】株式会社 アイエイアイ 営業部 東京営業所 所長

亚 岡政則氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせて頂きます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。 ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までにお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は『公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等 のために利用させて頂きます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会(ウェビナー)になります。
- 申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開 催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお** 送り出来ませんのでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の 上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL: https://www.jpi.or.jp/

◆お問い合せ及び各種催しの申し込み先◆

・ 〒104-0045 東京都中央区築地4−1−1 東劇ビル10F 公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL.03-3543-1189 ●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

URL https://www.jpi.or.jp/

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 3月23日(木) 13:30~15:00 JPI中部支部主催

【テーマ】産官学の連携による輸出実証試験への取り組み

自由貿易が推進され海外からの安価な農産物の輸入により日本農業の危機が懸念されるなか、攻めの農政においては日本産の高級な農産物の海外への輸出促進が目指されています。本講演では、講演者が総括となり、産官学の連携のもと、5地域、14機関の連携により実施した生産〜貯蔵〜流通に至る一括した技術開発と地域や品目の枠を超えた共同・混載の海運輸出試験による、輸出促進に向けた実証研究事業の概要を紹介します。特に、箱潰れ防止を目的とした防湿段ボール箱の利用とパレッタライズ化や多機能断熱ボックスを利用した多温度帯輸送など包装技術の実証試験を中心に紹介します。

【講師】京都大学大学院農学研究科附属農場・准教授

中野龍平氏

③ 3月29日(水) 13:00~15:00 JPI本部支部主催

【テーマ】協働ロボット、AMR(自律走行搬送ロボット)を導入する際のポイント、事例紹介

DX時代に生産現場で今後、活躍が期待されている協働ロボット、AMR (自律走行搬送ロボット)。

協働ロボットについては、導入前に押さえておきたいポイントや安全の考え方、事例についてご説明します。

AMR(自律走行搬送ロボット)については、AMRの選定方法、導入前に押さえておきたいポイント、事例についてご説明します。

またAMRと協働ロボットを組み合わせたMoma (モバイルマニピュレータ) アプリケーションの事例についてもご説明もさせていただきます。

ロボットメーカ目線ではなくロボットシステムインテグレータ目線でお話させていただきます。

【講師】株式会社バイナス第2営業部(ロボットアプリケーション)担当取締役

下間 篤氏

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会(ウェビナー)になります。 申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ませんのでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL: https://www.jpi.or.jp/